

【開催】2018年6月27日(水)・28日(木)

RQES2018S

第26回

品質工学研究発表大会

あらゆる分野に評価でイノベーションを
—ロバスト性を測る品質工学—

大会会場／タワーホール船堀 (大会受付5階)

懇親会／タワーホール船堀 瑞雲 (2階)

主催／一般社団法人 品質工学会

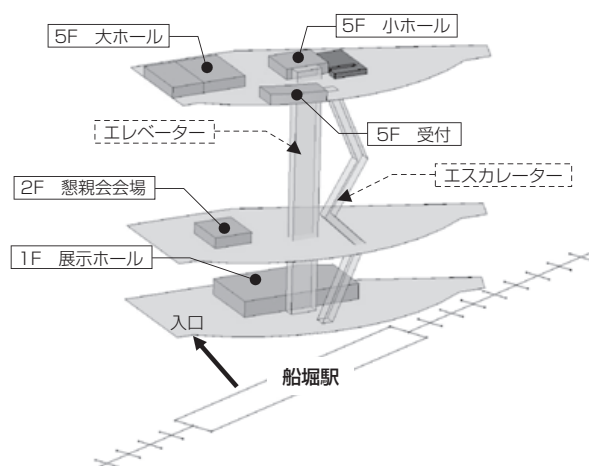
協賛／(公社)計測自動制御学会 (公社)精密工学会 (一財)先端加工機械技術振興協会 (一社)中部品質管理協会
(一社)電気学会 (株)日刊工業新聞社 (一社)日本画像学会 (一社)日本機械学会 (一財)日本規格協会
(一社)日本合成樹脂技術協会 (公社)日本設計工学会 (一社)プラスチック成形加工工学会

大会実行委員会

実行委員長／小池 昌義 元(国研)産業技術総合研究所
幹事／高松喜久雄 (株)IH I
副幹事／衛藤 洋仁 いすゞ自動車(株)
実行委員(50音順)／石原 大輔 富士ゼロックス(株)
石森 靖弘 コニカミノルタテクノロジーズ(株)
植 英規 福島工業高等専門学校
内田 晃功 古河電気工業(株)
大沢 航介 テルモ(株)
奥澤 翔 コニカミノルタ(株)
岸 知男 エスケー石鹸(株)
鈴木 孝信
檀 真奈実 (株)ニコン
知久 雄貴 (株)IH I
二ノ宮進一 日本工業大学
二瓶 義彦 キヤノン(株)
松岡 達朗 富士ゼロックス(株)
松本 文一 アルプス電気(株)
柳谷 怜美 キヤノンファインテックニスカ(株)
山戸田武史 (株)IDA J
和田 貴秀 理想科学工業(株)
地域委員(50音順)／桑原 修 (公財)広島市産業振興センター
高濱 正幸 三菱日立パワーシステムズ(株)
中尾 誠仁 (株)ネオス
林 航洋 (株)ノトアロイ
事務局／中山みち子 (一社)品質工学会
金野友香里 (一社)品質工学会

会場略図

大会受付／タワーホール船堀 5階
東京都江戸川区船堀4-1-1
懇親会／タワーホール船堀 2階 瑞雲
交通のご案内／都営新宿線 船堀駅 北口下車 徒歩1分



研究発表大会へのお誘い

大会実行委員長 小池 昌義

第26回品質工学研究発表大会は、品質工学会が一般社団法人として生まれ変わって2回目の大会になります。昨年、品質工学会は、30周年に向けての改革運動「ビジョン30」を開始し、新しい学会の目標を掲げました。その流れの中で開催される今年の大会のメインテーマは、昨年に引き続き「あらゆる分野に評価でイノベーションを」です。品質工学会は、あらゆる分野に「技術革新」を進めたいと考えています。サブテーマは「ロバスト性を測る品質工学」です。品質工学は評価のための工学であると言われていますが、あらゆる分野で合理的な評価方法を確立することにより、社会の生産性を上げ、社会の自由の拡大をしていくという技術の役割を果たして行こうとしています。

研究発表大会では、いろいろな技術分野の中で品質工学を活用した研究発表と討論を行います。大ホールは各分野での評価

技術について参加者が討論できるセッションとし、ポスター会場は発表者と参加者が密接に討論できるセッションにしました。また、小ホールは各地で定期的に開催している研究会の活動を知るために、各地の品質工学研究会を中心にしたセッションにしました。さらに、1日目午後には、農林水産省が進めている産学官連携プロジェクト“「知」の集積と活用の場”に関する招待講演があります。今まで品質工学があまり活用されていなかった農業分野のプロジェクトでの“技術革新”の現状を知り、品質工学の活用について話し合いたいと考えています。

大会の2日間、85件の研究発表とその討論の中で、新しい分野での新しい品質工学を見つけてください。周りの方と誘い合わせて、ご一緒に参加されることを期待します。

第26回 品質工学研究発表大会

6月27日(水)

壇上発表、来賓挨拶、招待講演、表彰式：大ホール（タワーホール船堀 5 階）

医療・材料分野に 評価でイノベ ーションを 10:30～12:10	1	差圧評価による医療用正流・逆流バルブの技術開発	木下 秀明	テルモ(株)
	2	ロバスト帰帰の考え方を適用した改良T法の提案	小黒 諒	産業技術大学院大学
	3	感光体開発におけるバーチャルパラメータ設計 合議の有効性についての考察	倉地 雅彦	コニカミノルタ(株)
	4	燃焼反応の機能性評価によるプロセス全体最適志向の新製品開発	小西 洋平	(株)ニコン
検査・運用保守分 野に評価でイノ ベーションを 13:10～14:50	5	無人化工場を実現するためのJISZ9090に基づく計測能力検証と計測信頼性向上活動	麴谷 幸久	YKK(株)
	6	買い手の評価を考慮した管理限界の最適化	城野 克広	産業技術総合研究所
	7	開発プロセス全体での検査データを活用した異常品検出の仕組み構築	直井 聡	アルパイン(株)
	8	単位空間の最適化による、プラント異常診断の精度向上	茂木 悠佑	(株)IH
15:10～15:40	《来賓挨拶》 経済産業省 大臣官房審議官 佐藤 文一 一般財団法人 日本規格協会 理事長 損斐 敏夫 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室 室長 野島 昌浩			
15:45～16:45	《招待講演》 「[知]の集積と活用」の場による農業分野の技術革新」 農林水産省 農林水産技術会議事務局 研究推進課 産学連携室 室長 野島 昌浩 「[知]の集積と活用」の場産学官連携協議会 運営委員 折戸 文夫			
16:50～17:20	《表彰式》 品質工学会貢献賞・品質工学会日本規格協会理事長賞			

6月27日(水)

壇上発表：小ホール（タワーホール船堀 5 階）

研究会における 推進 1 10:30～11:45	9	品質工学の実践と推進における地方研究会の役割に関する考察	植 英規	東北品質工学研究会
	10	品質工学フォーラム埼玉の活動概要と各WGの紹介	深澤 宏	(株)アルビオン
	11	NMS研究会における品質工学の取り組みと活動成果	吉原 均	NMS研究会
加工技術 1 13:10～14:50	12	金属積層造形における切削電力を用いた造形条件の最適化	田中 隆三	(株)松浦機械製作所
	13	ヘミング曲げ金型における成形技術の向上	長澄 徹侍	マツダ(株)
	14	高硬度材の穴あけ加工技術開発	秋月 匠	マツダ(株)
	15	基板分割工程におけるルーターによるミシン目切断条件の最適化検討	三富 真彦	アルパイン(株)

6月27日(水)

ポスター発表（OS・自由討論） 展示時間10:30～14:50：展示ホール（タワーホール船堀 1 階）

A会場	加工技術 2 OS：10:30～11:30 自由討論：～12:10	16	圧力シミュレーションによるウェーハ研磨装置のヘッド形状最適化	木原 誉之	(株)SUMCO
		17	樹脂金型の意匠面仕上げ加工における切削工具及び条件の最適化	廻本 章吾	マツダ(株)
		18	長尺LEDチップのダイマウント工程におけるチップ抵抗安定化	皆見 健史	富士ゼロックス(株)
	機械系 1 OS：13:10～13:55 自由討論：～14:50	19	シミュレーションによる切粉処理の最適化（クーラント流れの最適化）	金子 真樹	(株)松浦機械製作所
		20	バーチャルパラメーター設計によるバルブ要素技術の数値化	岡野 浩之	(株)堀場エステック
		21	ベッドサイド水洗トイレにおける圧送粉碎ユニットの研究開発	川瀬 元太	TOTO(株)
B会場	MTシステムの 応用 1 OS：10:30～11:15 自由討論：～12:10	22	流体解析を用いた遠心送風機部の形状最適化	油橋 信宏	(株)丸山製作所
		23	RT法と特徴量抽出の他手法を用いた異常検知	平林 義彦	放送大学
		24	生体情報を用いたストレス評価へのMTシステムの適用	大内田優香	福島工業高等専門学校
	半導体 OS：13:10～13:55 自由討論：～14:50	25	サプライ規格妥当性検証のための効率的実験計画に基づいたCS-T法の応用	松下 誠	(株)リコー
		26	シミュレーションによるスーパージャンクションMOSFETの安定性設計	藤本 武文	ローム・アボロ(株)
		27	真空計のセンサ形状最適化	中井 淳也	(株)堀場エステック
C会場	解析手法の 研究・数理 1 OS：10:30～11:30 自由討論：～12:10	28	流量センサのゼロ点ドリフト検査期間短縮	長田 章良	(株)堀場エステック
		29	実験数を削減した鋳鉄溶湯処理条件の最適化方法の検討	横山 豪志	東芝機械(株)
		30	近直交表 L_{12} によるダイカスト金型の数値シミュレーションによる最適化	森 輝雄	静岡品質工学研究会
	解析手法の 研究・数理 2 OS：13:10～14:10 自由討論：～14:50	31	田口・小西の殆直交表：過飽和計画 L_9 （2 ² 21）の生成方法と適応例	森 輝雄	静岡品質工学研究会
		32	パラメータ設計における設計効率化の方法の提案	里 泰雄	ソニーセミコンダクタソリューションズ(株)
		33	モデル解析による L_{18} に割り付けた 2 因子間の他列への交絡の影響	富島 明	富島技術開発サポートセンタ
D会場	ゼロ点比例に こだわる※ OS：10:30～11:15 自由討論：～12:10	34	制御因子間の交互作用が要因効果図に与える影響の検証	貞松 伊鶴	静岡品質工学研究会
		35	カンファレンス行列における交互作用の寄与推定方法の提案	細川 哲夫	(株)リコー
		36	2 種類の直交多項式による合わせ込みの比較研究	佐々木市郎	アルプス電気(株)
	情報処理系 OS：13:10～14:10 自由討論：～14:50	37	4 種類のテストピースと基本機能を用いた新定着システムの開発	岡林 英二	ー
		38	品質工学を活用した型彫り放電加工生産性改善	古市 仁	富士ゼロックスマニュファクチャリング(株)
		39	発表取り下げ		
		40	複合系材料における均一分散性と結着性評価技術の開発	芝野 広志	TM実践塾
		41	マスフローコントローラの制御ソフトウェア評価の効率化	池田 克之	(株)堀場エステック
		42	パラメータ設計による深層学習ハイパー・パラメータの最適化	山戸田武史	(株)IDAJ
		43	社内業務システムの効率的開発業務ルーチンの構築活動	南 貴行	YKK(株)
		44	ソフトウェア検証の為に直交表導入による効果と課題	境谷 繁輝	(株)松浦機械製作所

☆OS（オーガナイズドセッション）：各ポスターセッションにおいて、発表者より研究概要を説明します。（1 テーマ15分：発表10分、質疑 5分）

☆自由討論：参加者が発表者と自由に討論する時間です。全OS終了後、自由討論を開始します。（40～55分）

☆懇親会：6月27日（大会 1 日目） 17:40～19:40、タワーホール船堀 2 階 瑞雲

※大会実行委員OB会特別企画：品質工学初学者向けに既発表の良事例を集めたセッションを行います。（各発表賞対象外）

あらゆる分野に評価でイノベーションを —口バスト性を測る品質工学—

6月28日(木)

壇上発表、受賞記念講演、表彰式：大ホール（タワーホール船堀 5 階）

開発分野に評価でイノベーションを 10:15～11:55	45	商品企画に対する機能性評価を使った技術的課題共有方法の検討	松田 祐樹	YKK AP(株)
	46	用紙搬送の機能性評価方法の提案	多田 幸司	(株)リコー
	47	ユーザー感性に基づいた操作性の検討	杉山 恭平	キヤノンファインテックニスカ(株)
	48	シート材の切断加工プロセスの評価	落合 誠	富士ゼロックス(株)
製造分野に評価でイノベーションを 12:55～14:35	49	金型補修のための肉盛溶接のバーチャル設計と機能性評価	寶山 靖浩	リョービ(株)
	50	超硬合金素材の寸法精度の向上 ーピッチ精度の向上と保証公差についてー	林 航洋	(株)ノトアロイ
	51	T法とパラメータ設計の連携による膜厚分布改善	大平 健	アルプス電気(株)
	52	バーチャルを用いて製造品質と誤圧の距離との有効要因の抽出	久保田宗誉	(株)松浦機械製作所
14:50～16:00	《受賞記念講演》 精密測定技術振興財団品質工学賞論文賞・品質工学会 ASI賞			
16:05～16:35	《表彰式》 品質工学会ASI賞・精密測定技術振興財団品質工学賞論文賞・品質工学研究発表大会実行委員長賞 品質工学研究発表大会品質工学会会長賞・精密測定技術振興財団品質工学賞発表賞			

6月28日(木)

総会、壇上発表：小ホール（タワーホール船堀 5 階）

9:20～10:00	品質工学会総会			
研究会における推進 2 10:15～11:30	53	近直交表 L_{12} の数理解析から事例作成に至る研究会の活動史	貞松 伊鶴	静岡品質工学研究会
	54	広島品質工学研究会の活動について	高辻 英之	広島県立総合技術研究所
	55	関西品質工学研究会25年の振り返りと今後の活動方針	鐵見 太郎	関西品質工学研究会
MTシステムの応用 2 12:55～14:10	56	誤圧による文字認識 第二報 ービッグデータに対する品質工学的アプローチー	岩田 正慶	計測機能研究会 (MFRG)
	57	APRT法の実務への応用 1 （誤り率の分析）	出島 和宏	中部品質工学研究会
	58	APRT法の実務への応用 2 （実際例）	大見 健児	(株)ダイセル

6月28日(木)

ポスター発表（OS・自由討論） 展示時間10:15～14:35：展示ホール（タワーホール船堀 1 階）

A会場	加工技術 3 OS：10:15～11:15 自由討論：～11:55	59	鋼材の溶接条件最適化	徳留 宏俊	マツダ(株)
		60	切削加工条件の最適化による工具寿命改善と加工効率化の研究	下田 真之	(株)IH
		61	高硬度形状加工技術の確立	上村 勝利	マツダ(株)
		62	オンライン品質工学を用いた帯電ロール端部加工装置の刃物交換頻度最適化	森 尚士	富士ゼロックスマニュファクチャリング(株)
	加工技術 4 OS：12:55～13:55 自由討論：～14:35	63	冷間鍛造品の金型・工程設計に関する研究（1）	高橋 和仁	神奈川県立産業技術総合研究所
		64	鑄造技術での品質向上の取組み第1報 溶湯工程での最適処理条件の設定	西野 眞司	日産自動車(株)
		65	鑄造技術での品質向上の取組み第2報 離型剤塗布工程での最適塗布条件の設定	西野 眞司	日産自動車(株)
		66	鑄造技術での品質向上の取組み第3報 鑄込み工程での最適鑄造条件の設定	西野 眞司	日産自動車(株)
B会場	材料系・化学系 OS：10:15～11:15 自由討論：～11:55	67	品質工学による車載バッテリーパック用接着剤の接着条件最適化	林田 淳	(株)本田技術研究所
		68	ガラス表面処理に対するばらつきを加味した評価方法の構築	富岡 泰宏	YKK(株)
		69	CO ₂ 除去装置の口バスト設計	島田 隆寛	(株)西部技研
		70	洗浄剤設計のための技術開発	秋元美由紀	エスケー石鹸(株)
	化学系 OS：12:55～13:55 自由討論：～14:35	71	化学分野におけるCS-T法の研究	牧野 和昭	(株)ダイセル
		72	腐食シミュレーションを活用した化学表面処理工程の安定化	知久 雄貴	(株)IH
		73	小型電極式グルコース分析装置の過酸化水素選択透過膜のパラメータ設計	鈴木 宏保	(株)堀場製作所
		74	複数成分からなる洗浄剤の造粒工程設計	岸 知男	エスケー石鹸(株)
C会場	文化社会 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	75	直交表による国宝稲葉天目茶碗の星紋再現研究	杉山 圭	静岡品質工学研究会
		76	「尺八」演奏曲目選択の因子探索研究1	山口 信次	静岡品質工学研究会
		77	メロディ判別	林 秀行	静岡品質工学研究会
		78	温調回路におけるノイズ（調合と外側直交表）と直交表（ L_{18} と L_{36} ）の最適違い	富島 明	富島技術開発サポートセンタ
	解析手法の研究・再現性 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	79	OTL回路における L_{18} のSN比最適条件の列依存性の調査	富島 明	富島技術開発サポートセンタ
		80	品質工学用語の実例にみる差異と検証（2）	上杉 伸二	富士技術経営研究所
D会場	機械系 2 OS：10:15～11:00 自由討論：～11:55	81	傾斜シリンダー型スプレーチャンバーの設計開発	水野 泰輔	(株)SUMCO
		82	定着器を対象とした熱解析精度向上	西川 弘之	富士ゼロックス(株)
		83	定着器搬送システムの機能性評価	加藤 重己	ブラザー工業(株)
		84	紙グライダーを題材としたパラメーター設計教育教材の開発	池田 克之	(株)堀場エステック
	教育・普及 OS：12:55～13:40 自由討論：～14:35	85	対戦環境を考慮した競技用コマの最適設計手法の研究	伊勢 大成	金沢工業高等専門学校
		86	受講者アンケート結果による社内研修の評価（第2報）	佐々木市郎	アルプス電気(株)

☆5 F受付奥において、『地方研究会活動展』を大会両日共に実施いたします。

☆議論の基となる発表概要については、4月下旬に学会HPにて公開します。大会開催の最新情報を学会HPで確認のうえ、ご来場ください。

●申込要領

申込方法

- 申込書該当欄に必要事項を記入のうえ、FAX、郵便またはホームページからなるべく早くお申込みください。
 - 懇親会の参加は任意です。懇親会への参加はできません。
- 申込先：(一社)品質工学会 事務局
〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8
千代田ノースビル2階
TEL 03(6268)9355 FAX 03(6268)9350
URL <http://www.rqes.or.jp/>



参加費

- 正会員：10,000円 ●学生会員：3,000円
- 非会員：20,000円 ●学生非会員：6,500円
- 懇親会：6,000円（税込）

支払方法

- 銀行振込の場合は、下記の口座に振込をお願いします。
みずほ銀行 九段支店 普通口座 1723227
口座名義：一般社団法人品質工学会〔シヤ〕ヒンシツコウガクカイ
- 銀行振込の場合は、個人名で請求書番号を記入のうえ、お振込ください。
- 恐れ入りますが、振込手数料は貴殿でご負担ください。
- 現金書留の場合は、申込書と参加費を同封のうえ、お送りください。
- 送金額は申込書を参照してください。
- 入金後、当日欠席の場合でも返金はいたしません。後日、申込者本人に予稿集をお送りいたします。

品質工学会 会員募集中！

新規入会し、会員として大会参加

品質工学会では、品質工学に興味をお持ちの方、品質工学の色々な情報を知りたいという方々のために会員を募集しております。いま加入していただきますと、今年度の学会誌を入手できるとともに、研究発表大会に会員価格で参加できます。

会費

正会員／年額10,000円＋入会金2,000円
学生会員／年額3,000円＋入会金1,000円

お申込み、お問い合わせは下記事務局までお願いします。

RQES2018S 第26回品質工学研究発表大会 参加申込書

本ページをコピーし、1人1枚に記入のうえ、FAXでお送りください。

2018年 月 日

参加券、請求書の送付先は参加者本人に限らせていただきます。

事前登録およびキャンセルは6月20日(水)まで受付けます。以後参加希望者は直接会場にお越しください。

●会員は以下の欄にご記入ください。

(フリガナ) 氏名	殿	会員No.					
--------------	---	-------	--	--	--	--	--

●新規入会・非会員は以下の欄にご記入ください。

(フリガナ) 氏名		殿	男・女	該当するものに○	新規入会 / 非会員
自宅	住所	〒			
	TEL	()	FAX	()	
勤務先	(フリガナ) 勤務先名				
	所属				
	住所	〒			
	TEL	()	FAX	()	
送付先		勤務先 / 自宅 (希望する方を○で囲んでください。)			

(一社)品質工学会 事務局

〒101-0051 東京都千代田区神田神保町2-8
千代田ノースビル2階
TEL. 03(6268)9355 FAX. 03(6268)9350
URL. <http://www.rqes.or.jp/>

		申込方法			大会参加費	該当項目 に○	懇親会費	懇親会 参加	請求書 の分割	合計金額	
		FAX	郵便	WEB							
一 般	会 員	○	○	○	10,000円		6,000円	す る	す る しない	円	
	非 会 員	○	○	○	20,000円						
	新規入会★	○	○	×	12,000円+10,000円						
学 生	会 員	○	○	○	3,000円			しない	／		送金方法を○で囲んでください。 銀行振込・現金書留
	非 会 員	○	○	○	6,500円						
	新規入会★	○	○	×	4,000円+3,000円						

★新規入会は大会参加費とは別に入会金・年会費の請求書・振込用紙をお送りいたします。

新規入会の大会参加費の欄には、年会費＋大会参加費が記載されています。

年会費：正会員／12,000円（＝年額10,000円＋入会金2,000円）、学生会員／4,000円（＝年額3,000円＋入会金1,000円）

●新規入会の方は以下の欄にご記入ください。

会員の種類	(いずれかを○で囲んでください。)			正会員 / 学生会員 (年卒業予定)
E-Mail				
専門分野				
生年月日	年 (西暦)	月	日	
推薦人 (学生会員に限る)	氏名	会員番号		

※請求書、振込用紙をお送りいたしますので、期日までに振込をお願いします。
※参加券、請求書及び領収書の送付先は参加者本人に限らせていただきます。
※参加券は事前にお送りいたします。参加券がお手許に届かなかった場合は直接会場へお越しください。